令和6年度

空き家学び隊 in大牟田

第3回

令和7年3月20日(木・祝)に開催した第3回目のテーマは
「 庭木の整備を学び、空間を作る・2 」でした。

前回に引き続き(一財)福岡しみんの森協会・水落代表理事を講師に、今回は樹木の伐採を中心とした庭の整備をさらに進めていきました。

ノコギリを扱う際の注意点などをレクチャーしてもらい、さっそく茂りすぎた梅の木を整えます。

①大きなノコギリを扱うメンバーが、太い大枝を切り落とす
②広がりすぎている枝を落とし、運びやすい幅にそろえる
③ノコギリを使わないメンバーが集積所まで搬出
と、分業しながら進めました。
屋根にかかっていた部分がなくなり、光が庭により入るようになりました！

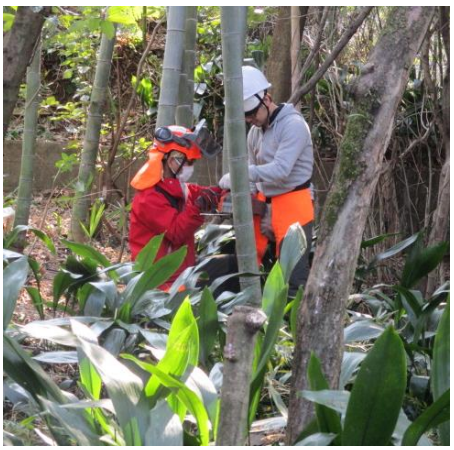
①

②

緑色の若い枝には
いくつか花が咲いて
いました。

今回、大活躍したのが、積りに積もった落ち葉を一吹きしてくれるブロワーです！
背負って使うものと手持ち式の2台をお借りして、庭中の落ち葉を集めていきました。

このように、
地表が見えるよう
になってスッキリ♪

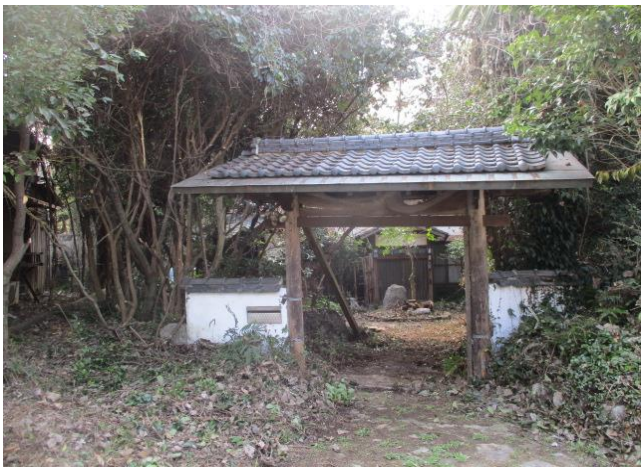


庭には違う2種類の竹が茂っていました。
細い竹はノコギリで、太い孟宗竹はチェーンソーで、とサイズ感に合わせて道具を使い分けながら伐採をします。チェーンソーについては、安全対策フル装備で先生のマンツーマン指導のもと扱います。
伐採後は、数名で工夫をしながら力を合わせ、集積所まで運び出しました。
離れたところに太い地下茎がいくつも見えていて、竹がかなり広範囲に広がっているようでした。(今まで落ち葉の下に隠れていたようです)
参加者からは、タケノコ堀りだけでなく七タイベントや流しそうめんもできるのでは!?と、竹の活用方法のアイデアが出ていました。

こちらは玄関前の樹木。
(写真:左)
シロアリに食われてボロボロになっていることが判明しました。根本には新芽が出ていたのでその部分を残して切り倒すことに。
(写真:中央)
切り株からはアリやシロアリの姿が・・・。
所々変色しているのが、腐ってしまった部分です。
(写真:右)
この日は殺虫剤の用意がなかったため、他の樹に移りにくいようにまとめて石の上へ置くことにしました。
そこは日当たりも良く、幼虫であれば日光で乾燥させることが駆除になるとのことでした。

＜　休憩時間のひと時　＞
最年少参加者記録が更新されました♪
おやつを配ってくれて、皆ほっこり。

2回目の作業でうっそうとしていた庭には光が差し、堆積していた落ち葉がなくなって歩きやすくなり、空き家の印象を明るいものに戻すことができました！

★　家の維持管理・安全な庭の整備・空き家利活用のアイデアなど、参加者の皆さんが「学び」を持ち帰ることができるようなワークショップは、次年度以降も継続予定です　★

Before → After